



# 間税だより

発行者／広島国税局間税会連合会 会長 池田 晃治  
事務局／〒732-0804 広島市南区西蟹屋1丁目1-7〔仮店舗〕(株)広島銀行内 TEL082-207-3120 FAX082-207-3121  
発行責任者／江本芳史



## 工場夜景

(文・写真：山口県間税会連合会)

周南市の臨海部には、全国有数のコンビナート群が広がり、幻想的な夜景が楽しめます。  
海から鑑賞できるクルーズ船も出ています。

### 〈目次〉

広島局間連第46回通常総会開催……	2	全間連委員会報告……………	11～12
挨拶……………	3	広島国税局長および消費税課職員の紹介…	13
祝辞……………	4～5	会長就任にあたって……………	14
平成30年度収支決算・活動報告……	6	リクレーション活動報告……………	15
令和元年度収支決算・令和元年度活動計画…	7	ご当地グルメ(山口県間連)……………	16
総会を終えて……………	8～10	事務局の紹介……………	16



消費税 活かすみんなの間税会

# 広島局間連第46回通常総会開催

## 第46回通常総会

令和元年5月27日(月)松江市のホテル一畑において、第46回通常総会を79名の出席のもと開催致しました。

各間税会会長、来賓として広島国税局の松浦局長、勇課税第二部次長、福場消費税課長、全国間税会総連合会鈴木常務理事、昼間常務理事に出席頂きました。

平成30年度(第45期)事業活動報告及び収支決算報告、令和元年度(第46期)事業計画(案)及び収支予算(案)も承認されました。

平成30年度事業活動において、会員増強並びに組織拡充について、平成30年度会員数9,600人社を目標に取り組んで来ましたが、結果は前年4月対比332人社と大幅増加し、9,307人社となりましたが、当初目標達成には至りませんでした。「消費税申告におけるチェックシート」を活用した「研修会・講演会」の開催は、全50単位会のうち37単位会で開催され、また「税の標語」募集状況も前年比5,955点プラスの21,217点と大幅増加となり、充実した活動となっております。

令和元年度の事業計画において、会員増強並びに組織拡充では、令和元年度の会員数9,920人社を目標とし、会員増強期間の設定や、青年部・

女性部の結成促進並びに育成強化を図ることを計画するとともに、「消費税申告におけるチェックシート」の有効活用を図り、所管税務署等と連携し「研修会・講演会」を計画的に実施し、また「事業承継セミナー開催」に向けた取組強化を図ることなど、決定いたしました。

また、総会終了後、平成30年度7月から9月の会員増強期間に会員増強実績が特に顕著な福山間税会に対し、「特別表彰」として「表彰状」と「副賞の目録」が池田会長より福山間税会佐藤会長へ授与されました。

総会に先立ち今井敦子氏(島根県商工労働部観光振興課)による「しまねの観光」の演題で、講演をいただきました。

### 常任理事会

通常総会当日、福場消費税課長、及び全間連の鈴木常務理事、昼間常務理事をお迎えし、会長他21名で、常任理事会を開催致しました。

常任理事会では、福場消費税課長及び鈴木常務理事・昼間常務理事からご挨拶を頂き、通常総会で審議される議案が協議され、常任理事会の承認を得ました。



## 山口県間税会連合会

山口間税会  
岩国間税会  
柳井間税会  
光間税会

徳山間税会  
防府間税会  
下関間税会  
厚狭間税会

宇部間税会  
長門間税会  
萩間税会  
連合会会長 村谷 大洋



## 〈 挨拶 〉

広島国税局間税会連合会 会長

池田 晃治

会長の池田でございます。

本日は、皆さま何かとご多用のなか、また遠方より、通常総会にご出席いただき、誠にありがとうございます。開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まずは、広島国税局の松浦局長様、全国間税会総連合会の鈴木常務理事様、昼間常務理事様をはじめ、ご来賓の皆さま方におかれましては、公務ご多忙のなか、遠方からも局間連通常総会にご臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。

平素より、局間連および各単位会の運営に対し、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、間税会活動の活性化に向けた重要施策である会員増強については、昨年度、福山間税会で青年部・女性部が、東広島間税会で青年部が発足されるなど、各単位会のご尽力のおかげで一定の成果がありました。

中でも福山間税会が前年比275人社の大幅増加により、4月1日現在の会員数は、前年比プラス332人者の9,307人者となり、9,000人社台を大きく上回る結果となりました。

本年度も、昨年度に続き各税務署との連携

による「消費税申告におけるチェックシート」を活用した研修会・講演会の実施や、「事業承継セミナー」の開催など積極的な活動を通じて、会員増強に努めていただきますようお願いいたします。

また、消費税率の引き上げについて、本年10月に実施されることが予定されるなか、消費税についての理解を啓蒙する団体として、われわれ 間税会の役割はますます重要になります。

皆さま方におかれましては、引き続き会員の増強を通じた間税会活動の活性化と積極的な活動に向け、ご協力を賜りますようお願いいたします。

これからの通常総会では、平成30年度の活動を振り返り、令和元年度の活動方針をご協議いただきます。今年度の活動が実り多いものとなるよう、活発な議論をお願い申し上げます。

結びに、本日も列席の皆さまのご健勝とご活躍、並びに局間連の今後ますますの発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



## 〈 祝 辞 〉

広島国税局長

松浦 克巳

本日ここに、広島国税局間税会連合会「第46回通常総会」が関係者多数のご臨席のもと、かくも盛大に開催され、すべての議長が滞りなく終了されましたことを心からお慶び申し上げます。

また、池田会長をはじめ、本日ご臨席の役員の皆様、並びに会員の皆様方には、平素より税務行政全般にわたり、使い御理解と多大なる御協力を賜っており、本席をお借りして厚く御礼申し上げます。

広島国税局間税会連合会は、昭和48年4月の創設以来、間接税にかんする団体として、税の標語の募集、e-Taxの普及促進、「世界の消費税」のクリアファイルの配布活動など、消費税をはじめとする間接税の啓発活動を積極的に展開してこられました。

加えて、女性部を中心に幼稚園児を対象とした「税の紙芝居」に実演や贈呈、中学生・高校生による消費税等をテーマとした「ダイエット大会」の開催など、日本の将来を見据えた租税教育活動に熱心に取り組んでおられます。

さらに、昨年度に引き続き「消費税申告におけるチェックシート」を活用した研修会を積極的に開催されるなど、消費税の適正申告の推進とともに、会活動を通じた会員増強や組織の活性化にも積極的に取り組まれ、着実に成果を挙げておられます。

これらの間税会の活動は、私ども税務行政に携わる者にとりまして、誠に心強いものであり、改めて池田会長をはじめとする役員並びに会員の皆様方の御熱意と御協力に対し、深く感謝の意を表する次第です。

さて、本年10月には、消費税率の引上げと同時に、軽減税率制度が実施されます。

私どもとしましては、事業者の皆様には制度の内容を十分理解していただき、自ら適正な申告・納付を行っていただけるよう、着実な周知・広報や丁寧な相談対応に取り組んでいるところです。

今後も軽減税率制度の円滑な実施に向けて、関係省庁や間税会をはじめとする関係民間団体の皆様と緊密な連携を図りながら、取り組んでまいります。

間税会におかれましても、軽減税率制度についても周知や啓発活動に積極的に取り組んでいただいております。厚く御礼申し上げますとともに、事業者の皆様が円滑に準備を進められるよう、今後とも特段の御配意をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

終わりに当たり、広島国税局間税会連合会に益々のご発展と、本日ご臨席の皆様をはじめ会員の皆様方のご健勝並びに事業のご繁栄を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



## 〈 祝 辞 〉

全国間税会総連合会 会長

大谷 信義

ただ今、広島国税局間税会連合会第46回通常総会の全議案の審議が滞りなく終了され、誠におめでとうございます。

広島局間連の皆様には、平素から全間連の会務運営につきまして、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

また、広島国税局長の松浦様をはじめ国税ご当局の皆様には、間税会に対しまして、深いご理解とご指導・ご支援を賜っております。この機会に改めて厚く御礼を申し上げます。

本年5月から歴史的な皇位の継承が行われ、元号が「平成」から「令和」に改められました。「令和」の意味は、ある報道によれば「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」と言われておりますが、新たな「令和の時代」が国民の皆様にとって安全で安心して暮らせる社会となりますよう、先ずもって願っております。

さて、私たち間税会に関わりが深い消費税につきましては、本年十月から税率の10%への再引上げと、軽減税率制度が実施されることとなっており、消費税制度も新たな時代を迎えようとしております。

私たち間税会は、消費税の税率引上げに積極的に賛同したり、推進する団体ではありませんが、少子高齢化の進展に伴う社会保障財源の確保の必要性や、厳しい財政事情などから見て、消費税の引上げは、避けて通れないやむを得ない措置であると受け止めております。

また、低所得者対策として導入するとされております軽減税率制度につきましては、様々な問題がおこることから導入に強く反対して参りましたが、それが実施されることは誠に遺憾であります。

しかしながら、全間連は税務関係民間団体として、円滑な税務運営に協力することを基本理念として活動している団体であります。したがって、軽減税率制度が適正かつ税率制度の説明会等を積極的に開催していただくとともに、導入まで数か月となりましたが、引き続き、軽減税率制度の周知活動に取り組んでいただきますよう、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、全間連は、消費税を中心とした間接税の納税者で組織する団体です。その消費税

率が本年十月から10%に引上げられますと税収が最も多い基幹税となりますので、消費税の会である間税会のはたすべき役割も益々、高まってくものと考えられます。

したがって、全間連では、平成26年4月以降に引き続き、平成29年度以降の「最重点施策」、すなわち、一点目が「消費税完納運動の更なる推進」、二点目が「消費税の啓発活動等の拡充」、そして三点目が「会員増強による組織拡大等」の三点を決定し、取組みを展開するようお願いして参りました。

これらの最重点施策は、いずれも消費税の関係団体である間税会の活動としては極めて重要な活動方針でありますとともに、本年が間税会活動に取りまして正念場を迎える大切な時期にもなりますので、これまでの取組状況などを分析・検証し、より実効性のある取組みを積極的に展開していただきますよう、よろしくようお願い申し上げます。

また、重リアから大変好評を博しております「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイル等につきましては、本年度においても、少なくとも百万枚の作成枚数を確保したいと考えておりますので、引き続き、増刷に取り組んでいただきますとともに、クリアファイル等のDVD版による「ミニ租税教室」の開催にも、積極的な取組みをお願い申し上げます。

そして「税の標語」の募集活動につきましては、昨年2月から国税庁の後援名義の使用許可をいただいていることを踏まえ、応募点数の更なる増加と、より多くの間税会が取組みに参加していただきますよう、よろしくお願い致します。

さらに、いわゆるe-Tax（イータックス）の用促進や、マイナンバー制度の適正利用と周知活動にも取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解の上、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、広島局間連及び傘下各会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を祈念いたしております。

また、国税ご当局の一層のご指導・ご支援、友誼団体のご厚誼をお願い申し上げますとともに、ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

# 平成30年度(第45期)収支決算

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

## 1 一般会計

### (1) 収支予算・実績

#### 収入の部

単位：円

科目	予算	実績
会費	8,182,700	8,207,900
（一般）	7,180,000	7,180,000
（業種別）	272,700	271,900
（賛助）	150,000	150,000
（特別）	580,000	606,000
広告料	500,000	459,784
雑収入	45,000	56,018
45周年記念事業拠出金	530,000	530,000
特別報奨金	1,750,000	1,750,000
①収入合計	11,007,700	11,003,702

#### 支出の部

単位：円

科目	予算	実績
会議費	1,100,000	1,245,605
分担金	1,925,000	955,000
事業費	2,100,000	2,112,635
（間税だより）	1,440,000	1,381,962
会員増強奨励金	150,000	142,000
印刷費	150,000	94,178
事務委託費	1,684,800	1,684,800
通信費	650,000	773,879
旅費交通費等	800,000	715,870
事務用品費	60,000	64,860
慶弔費	60,000	70,000
全間連行事参加助成金	26,000	39,000
諸雑費	10,000	0
45周年記念事業関連	530,000	300,000
特別報奨金	1,750,000	0
②支出合計	10,995,800	8,197,827
③当期収支(①-②)	11,900	2,805,875
④前期繰越金	653,643	653,643
⑤繰越金(③+④)	665,543	3,459,518
⑥次期繰越金(⑤+⑥)	665,543	3,459,518

### (2) 貸借対照表

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	3,459,518	次期繰越金	3,459,518
合計	3,459,518	合計	3,459,518

## 2 特別会計

### (1) 収支決算書

#### 収入の部

単位：円

科目	予算	実績	予算対比
預金利息	0	20	20
①収入合計	0	20	20

#### 支出の部

単位：円

科目	予算	実績	予算対比
特別報奨金	1,750,000	1,750,000	0
②支出合計	1,750,000	1,750,000	0
③当期収支		△1,749,980	
④前期繰越金	0	2,232,403	
⑤次期繰越金	0	482,423	482,423

### (2) 貸借対照表

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	482,423	次期繰越金	482,423
合計	482,423	合計	482,423

# 平成30年度(第45期)活動報告

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

活動実績	
行事名等	内容
会員増強ならびに組織の拡充	(1)平成30年度における会員数を局連は9,600人社を目標 平成31年4月1日現在の会員数9,307人社（前年対比+332） (2)会員数100人社未満の単位会は10月1日現在21単位会 (3)会員増強期間の設定 （H30.7からH30.9まで）成果450人社（別紙 参考資料 1） (4)青年部設立 （福山間税会:H30.5.22）・ （東広島間税会:H31.1.21） 女性部設立（福山間税会:H30.5.22） （別紙 参考資料 2）
総会	・H30.5.28開催
役員会	・正副会長会議 H30.4.20/H30.11.26 ・常任理事会 H30.5.28
専門委員会	・広報委員会 H30.7.20/H30.11.22 H31.3.18 ・総合同委員会 H31.2.18 （総務・財務・会務運営・税制・広報） ・委員長会議 H30.11.12/H31.3.20
業種別部会ごとの活動	・印紙税部会 通常総会 H30.6.8 ・石油ガス部会講演会 H30.11.16 ・飲料部会税務講習会 H30.2.21 ・揮発油部会 水島税務懇話会 H30.10.17 ・揮発油部会 山口税務懇話会 H30.11.29 ・揮発油部会 芸防税務懇話会 H30.12.14
税を考える週間の関連行事	単位会・県間連・業種別部会ごとに「税を考える週間」中に行事等を開催 平成30年度「税の標語募集」広島局間連応募総数 21,217点 （前年比+5,955点）全間連入選2作品。 その他入選16作品 （別紙 参考資料 3-1,2）
研修会・講演会の積極的開催	『消費税申告におけるチェックシート』活用による研修会及び事業承継研修会開催状況 37単位会で研修会を開催（H31.3.末現在） （別紙 参考資料 4）
行政協力に対する活動	軽減税率及び事業承継制度に関する説明会の開催
行政に対する提言活動	消費税に関するアンケート実施 （実施日H30.4.1 配布枚数1,450枚） 831枚/1,450枚 回収率57.3% （全間連11,668枚/15,000枚）77.8% 全間連を通じて財務大臣等に提言
全間連関係行事	・広報委員会（H30.5.25） ・揮発油税中央セミナー（H30.6.9） ・税制委員会（H30.6.29/H31.1.24） ・財務委員会（H30.7.6） ・会務運営委員会（H30.7.5） ・総務委員会（H30.7.9） ・事務局長会議（H30.8.3） ・通常総会（東京大会）（H30.9.11） ・青年部・女性部通常総会（H30.9.11） ・正副会長会議（H30.7.25 /9.11/H31.1.24） ・常任理事会（H30.7.25 /9.11/H31.1.24） ・納税功労表彰受彰祝賀会（H31.1.24） ・賀詞交歓会（H31.1.24） ・モデル会会同（H31.2.7）

# 令和元年度(第46期)収支予算

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

## 1 一般会計

### (1) 収支決算書

#### 収入の部

単位：円

科目	前年実績	予算
会費	8,207,900	8,160,700
(一般)	7,180,000	7,445,600
(業種別)	271,900	103,100
(賛助)	150,000	150,000
(特別)	606,000	462,000
広告料	459,784	500,000
雑収入	56,018	60,000
45周年記念事業拠出金	530,000	0
特別報奨金	1,750,000	0
① 収入合計	11,003,702	8,720,700

#### 支出の部

単位：円

科目	前年実績	予算
会議費	1,245,605	1,100,000
分担金	955,000	980,000
事業費	2,063,135	2,050,000
(間税だより)	1,381,962	1,395,000
会員増強奨励金	142,000	150,000
印刷費	94,178	100,000
事務委託費	1,684,800	1,700,400
通信費	823,379	750,000
旅費交通費等	715,870	700,000
事務用品費	64,860	50,000
慶弔費	70,000	70,000
全間連行事参加助成金	39,000	39,000
諸雑費	0	10,000
45周年記念事業関連	300,000	0
特別報奨金	0	0
② 支出合計	8,197,827	7,699,400
③ 当期収支(①-②)	2,805,875	1,021,300
④ 前期繰越金	3,459,518	3,459,518
⑤ 繰越金(③+④)	2,805,875	4,480,818
⑥ 特別会計へ繰入		1,940,000
⑦ 次期繰越金(⑤+⑥)	2,805,875	2,540,818

### (2) 貸借対照表

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	2,540,818	次期繰越金	2,540,818
合計	2,540,818	合計	2,540,818

## 2 特別会計

### (1) 収支予算

#### 収入の部

単位：円

科目	実績	予算	前年対比
分担金繰入金	0	1,940,000	1,940,000
① 収入合計	0	1,940,000	1,940,000

#### 支出の部

単位：円

科目	実績	予算	前年対比
特別表彰報奨金	0	100,000	100,000
② 支出合計	0	100,000	100,000
③ 当期収支(①-②)		1,840,000	
④ 前期繰越金	482,423	482,423	
⑤ 次期繰越金	0	2,322,423	2,322,423

### (2) 貸借対照表

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	2,322,423	次期繰越金	2,322,423
合計	2,322,423	合計	2,322,423

# 令和元年度(第46期)活動計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

活動計画	
行事名等	内容
会員増強ならびに組織の拡充	(1)平成29年4月1日から令和2年4月1日までの3年間に広島局関連で10%の純増を図る (2)平成31年度における会員数9,920人社を目標とする(別紙 参考資料 5) (3)会員数100人社未満の単体会は毎年10人社の純増を図る (4)会員増強期間の設定(R1.7~R1.9)増強期間の獲得目標は、各単体会4月1日現在、会員数純増13人社とする (5)青年部・女性部の結成促進ならびに育成強化を図る
総会	・R1.5.27開催
役員会	・正副会長会議 H31.4.18/R1.11 ・常任理事会 R1.5.27
専門委員会	・委員長会議 R1.6/R2.3 ・総務委員会 R1.10/R2.3 ・財務委員会/会務運営委員会 R1.10/R 2.3 ・税制委員会 R1.5/R1.12 ・広報委員会 R1.7/11/R2.3
業種別部会ごとの活動	・各部会の特性を生かし、積極的に活動する (引続き消費税の説明会等を開催する)
税を考える週間の関連行事	単体会・県間連・業種別部会ごとに「税を考える週間」中に行事等を開催する 平成31年度の「税の標語募集」をする(国税庁後援)
研修会・講演会の積極的開催	『消費税申告におけるチェックシート』の有効活用を図り、所管税務署等と連携し「研修会・講演会」を計画的に開催する 『事業承継セミナー開催』に向けた取り組みの強化を図る
行政協力に対する活動	軽減税率及び事業承継制度に関する説明会の開催
行政に対する提言活動	消費税に関するアンケートを実施する(実施日 H31.4.1 配布枚数1,450枚) 全間連を通じて財務大臣等に提言をする
全間連関係行事	・広報委員会 R1.5.24 ・揮発油税中央セミナー R1.6.3 ・税制委員会 R1.6.28/R2.1 ・財務委員会 R1.7.5 ・会務運営委員会 R1.7.4 ・総務委員会 R 1.7.8 ・正副会長会議 R1.7.25/R1.9.20 ・事務局長会 R1.9.4 ・通常総会(東京大会) R1.9.20 ・青年部・女性部通常総会 R1.9.20 ・納税功労表彰受賞祝賀会及び賀詞交歓会 R2.1 ・モデル会会同 R2.2

# 総会を終えて



広島県間税会連合会  
会長 久保弘睦

## 広島県間税会連合会 第31回通常総会開催

去る6月18日(火)ホテルセンチュリー 21広島において、広島県間税会連合会第31回通常総会が開催され、広島国税局から沖田課税第二部長をはじめ、県内の各税務署長16名並びに各税務協力団体から6名のご来賓をお迎えいたしました。

総会では、30年度事業報告並びに令和元年度事業計画として、昨年度に引き続き、会員数10%以上の増員目標の達成に向けた取組みと、本年10月から導入される消費税軽減税率制度の周知活動などの重点施策が承認され、本事業年度も、①正しい税知識の普及 ②納税道義の高揚 ③適正な申告などに努めていくとともに、次世代を担う生徒たちへの租税教育にも重点的に取り組むことを決議しました。

なお、令和元年度に向けて、会の活性化に資する目的で次の施策を重点的に取り組むこととしました。

### ○施策

①組織の拡大・強化の一環として「特定の企

業の取引先で構成する協力会」をターゲットとした新規会員(賛助会員)の獲得を図る。

②単位会への資金援助として「講演協賛金」及び「会員増強援助金」など、積極的な助成を図ることにより、会員増強意識を更に高める。

③県内16単位会を4ブロック(東・西・南・北部)に分けるとともに、各ブロック長を任命し、常任理事会を持ち回りで開催する。

④税務署長表彰を受賞された会員の方を、引き続き表彰する。

⑤著名人の講演会、研修会(特に「消費税申告におけるチェックシート」の活用等)、園児への租税教室(紙芝居)及び山陰地区等の交流会などを積極的に開催する。

また、県内の税務署長表彰を受けられた4名の方には、会長並びに秀里会(佐々木秀隆前広島県間税会連合会長)から表彰状並びに金一封が贈られました。

総会終了後は、懇親会を開催し、有意義な情報交換を図ることができました。





## 山口県間税会連合会

会長 村谷太洋

### 山口県間税会連合会総会

6月3日ホテルサンルートにてAM11時～12時半までの予定で県間連総会を開催致しました。

本総会に広島国税局、課税第2部長 沖田政人様他11税務署長、並びに11単位会会長、全員、総勢44名の下での総会となりました。

5月27日松江で局間連総会が、ございまして私と徳山税務署、細川署長二人で出席して来ました。最初に常任理事会がありまして国税局消費税課長、福場氏の挨拶の中で10月の消費税増税必ず実施されますと釘をさされました事。巷では、延期もあるかと憶測が飛んでおりますが軽減税率制度も初めて導入されますので各単位会で勉強して準備をして下さいとの事を私の挨拶の中で副伝致しました。

開会の辞 副会長 木坂泰之

議案審議

第1号議案 平成30年度事業活動並びに収支決算報告

監査報告 監事 小松宗介

第2号議案 平成30年度単位会活動報告

第3号議案 令和元年度事業計画（案）、収支予算（案）

第4号議案 役員改選

無事、全議案承認頂き来賓として沖田部長様に祝辞、挨拶を頂戴しました。

閉会の辞 副会長 中村正彦

以上で無事総会が終了、全員でホテル内のレストランにてランチ食事会をしながら情報、意見交換しました。



## 岡山県間税会連合会

会長 浅野益弘

### 岡山県間連総会について

去る6月24日（月）サンピーチOKAYAMA（岡山市）において、広島国税局 沖田政人 課税第二部長をはじめ、岡山東税務署 清友 貢 署長、岡山西税務署 浜村恭司 署長、倉敷税務署 西山和典 署長、津山税務署 西川勝利 署長、岡山県税務課 中村陽介 課長、岡山市財政局税務部 荻野 浩 部長を御来賓としてお迎えし、第31回通常総会を実施しました。

総会では、30年度の事業報告、31年度の事業計画が承認され、重点施策を「会員増強と組織の拡充」「消費税完納運動の推進」「申告納税制度の推進」と定め、間税会の推進事業である「税の標語」や「租税教室」を軸に、一層実りある会となるよう努めていくこととなりました。

総会終了後は、岡山東税務署 古森 審理専門官を講師に迎え、「令和元年度税制改正について」題して、軽減税率制度等について研修会を行いました。

研修会後の懇親会は清友署長の「日本酒で乾杯」で始まり、大いに盛り上がりました。

### 『総会を終えて』

消費税の会である間税会としては、今や国税の基幹税となった消費税の重要性が今まで以上に増し、令和元年10月からの消費税10%への増税と軽減税率制度の周知などで、会の役割も一層大きくなったと強く認識しています。

岡山県間連としては納税意識の高揚、会員増強を図るとともに、会員の皆様には税務情報の提供や税務研修会を実施します。

また、他間税会との交流や税務関連団体との連携を強化して、実りある会となるよう努めていきたいと考えています。

そのためにも会員の皆様の御協力を頂きたく、よろしくお願い申し上げます。



沖田 課税第二部長



## 島根県間税会連合会

会長 山崎 純

### 島根県間連総会を終えて

令和元年5月29日、松江市内のホテルにおいて第31回通常総会を開催。ご来賓に広島国税局課税第二部長 沖田政人様を始め、松江、出雲、益田の税務署長をお招きし、平成30年度事業及び収支の報告、令和元年度事業計画及び収支予算案について審議。また、今年度は役員改選年にあたり、新役員案が提出され、全役員が承認されました。(隠岐島間税会は6月17日の総会時に新会長が就任されることでの承認) 今年10月からは軽減税率制度が始まり、その後もインボイス制度の導入が予定されております。なにぶん初めてのことであり、様々な問題があると思われまますので、皆さんと共にしっかり勉強し準備をしていきたいと思

ます。また、単位会とも、会員の増強に力を入れては頂きましたが、会員が増えたのは出雲と益田のみで、その他の単位会では現状維持か減少しております。会の活動維持の為に会員の増強活動に今後も取り組んでまいりますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



## 鳥取県間税会連合会

会長 杉原弘一郎

### ～鳥取県間税会連合会総会～

2019年6月5日(水) 米子高島屋ローズダイニング(米子市)において、鳥取県間税会連合会第31回通常総会を開催いたしました。

当日は、広島国税局より沖田課税第二部長、南本米子税務署長、田原鳥取税務署長、藤本倉吉税務署長、内山米子税務署法人課税第一部門統括国税調査官、光井広島国税局課税第二部消費税課総務係長にご臨席いただきました。

総会では、2018年度事業報告、収支決算報告ならびに2019年度事業計画、収支予算案の承認が行われました。

総会終了後の懇親会では、米子間税会青年部、及び同会女性部メンバーも多数加わり情報交換等大いに盛り上がりました。今後も円滑な税務運営が行なわれるよう協力し活動していきます。

### ～総会を終えて会長挨拶～

本日はご多忙のなか、遠方よりご来賓の皆様、鳥取、倉吉からご参加の会員の皆様ありがとうございます。

さて、過日お隣の鳥根県松江市において広島国税局間税会連合会通常総会が開催され、中国地区各県の間税会関係者の方に多数お集まりいただきました。来年は鳥取県での開催が予定されています。鳥取県の良いところ多くの皆さんに知っていただく絶好の機会にしたいと思いますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。また、こうした取り組みを通じ、更なる会員増強、活動活性化につなげていきたいと思

私も、引き続き会の発展に向け全力で邁進して参りますので、税務当局の皆様をはじめ、役員並びに会員の皆様のご協力をいただきたくよろしくご



(有)むら屋商事

# 瞬間高温高压焼成

# 焼だし



風味豊かで上品な味

すばやく”だし”がでます

栄養素を”瞬時に”閉じ込める

〒745-0801 山口県周南市久米2819-1 FAX0834-39-0155

# 全間連委員会報告



## 税制委員

委員長 土岡正和

### 全国間税会総連合委員会報告

去る6月28日に東京の全国間税会総連合会事務局において、全間連税制委員会が開催され出席してまいりました。議事として最も重要なものは、毎年秋に政府や国税庁等に提出される「令和2年度税制及び執行に関する要望書」の内容をどのようにするか原案をまとめる事です。そのために4月に行った平成31年度「消費税等に関するアンケート調査」結果について、分析・吟味しこれを反映して「税制及び執行に関する要望書」の提言書案をまとめました。ここで吟味されたものが常任理事会で承認され、上記のものとして提言されます。本年度の提言では、以前から全間連で強く言っております、「消費税の税率は、単一税制を維持すべきである」という提言は、今年の10月には新税制が執行されますので、提言書には付記にとどめ、実質的な新税制に対しての要望を、訴えていくことになりました。この度間税会の提言が新税制に取り入れられることになった事例も報告されました。石油ガス税の申告で、来年度6月からe-texで出来るようになることです。間税会が永年提言し続けた要望が実を結んだ事例となり、今年の提言書からこの事案は提言する必要がなくなり削除されました。

「令和元年度税制及び執行に関する要望書(間接税関係)」の提言書は、秋に提出されたのち各間税会に配布されますので、詳しい内容に関しては各間税会事務局へお問い合わせください。

今回の会合には国税庁からのご出席もいただき、全国から集まった税制委員会のメンバーと、毎回ですが白熱した会議となりました。



## 会務運営委員

委員長 西 伸一郎

### 全国間税会総連合委員会報告

令和元年7月4日(木)協議時間13:30～15:00まで全国間税会事務局にて黄瀬担当副会長・沼生委員長出席のもと計13名にて開催されました。①第46回通常総会開催計画(案)、及び全間連第47回通常総会開催計画大綱了承。この件については組織の拡大・強化について、単位会の会長や役員は自らが率先して動く必要性を要する旨の提言在り。②令和元年度予算編成方針案承認 ③組織増強への取り組みと財務基盤強化の了承 ④組織増強功労者表彰対象については間税会組織状況表、組織増強功労者表彰について及び顕著な事績を挙げた説明在り了承。特に広島福山間税会の会員増については多くの委員から賞賛の言葉や会員増強の方法論についての意見交換があった。また、委員長からは組織増強への意識を高めるには、目標値の設定が必要であり、また、活動費が無いと会が弱体化してしまうので、財務基盤の強化のためにも組織増強が必要

であるとの発言がありました。⑤活性化等推進費の支給対象について了承 ⑥図柄刷り込みクリアファイルの効果的活用について「世界の消費税」図柄刷り込みクリアファイルの効果的な活用などについて、クリアファイルへの「税の標語」最優秀作品の掲載についておよびクリアファイル等の解説書などの説明がありました承。⑦「税の標語」の選考について応募点数の多い間税会の表彰について学校での働き方改革に伴う「税の標語」の募集活動について説明了承。福山間税会の会員増強は全間連においてもとびぬけた増であった。



## 総務委員

総務委員 唯山重夫

### 全国間税会総連合委員会報告

令和元年7月8日(月)全間連事務局で総務委員会が開催された。

議題は、令和元年度予算編成方針及び同収支予算書等である。

令和元年度収支予算編成に当たり「基本方針は、平成30年度の予算を踏襲するが、情勢の変化等に対応し、所要の調整を行う」である。具体策としては、次のとおりである。

#### (1) 収入の部

- イ) 通常会費収入は、各局間連分担金を2年毎に見直しをすることとなっている。令和元年は見直し年度に当たるので、本年1月24日開催の正副会長会議で協議し合意された金額とする。
- ロ) 資料等負担金収入及びクリアファイル等負担金収入は、作成見込みに応じた金額を計上する。
- ハ) 事務経費負担金収入は、東京局間連からの事務経費負担金収入だが、前年度と運営実態は変わらないので、前年度と同額(770万円)とする。
- ニ) 広告収入は、全間連会報に広告を掲載し、広告収入見込額を年間100万円計上する。
- ホ) 保険手数料収入は、実績に見合った金額を計上する。
- ヘ) 一般財団法人大蔵財務協会助成金は、同協会から本年度も前年度同様の助成を受けられる見込みなので、前年度と同額(200万円)を計上する。
- ト) その他の収入については、基本的に、前年度予算額を踏襲する。

#### (2) 支出の部

- イ) 啓発教育費は、「税の標語」の入選作品数を「235点」から「285点」に増やすことを踏まえ、所要額を計上する。
- ロ) クリアファイル等製作費は、作成見込み数に応じた金額を計上する。
- ハ) 活性化等推進費は、「税の標語」の募集活動に対する報奨金財源とし、前年度と同額(550万円)を計上する。
- ニ) 保険普及費は、実績に見合った金額を計上する。
- ホ) 創立45周年記念事業費150万円は、不要につき減額する。
- ヘ) その他の支出は、前年度予算額を踏襲する。



## 局間連女性部

部長代理 田中岳子

### 全国間税会総連合委員会報告

令和元年6月26日(水)全間連女性部役員会が東京の東海大学交友会館で開催されました。前女性部長の代理として参加させていただきました。

吉田専務理事、吉本女性部長の挨拶後、議事に入り今後の女性部の運営について、主に、9月20日(金)開催の第38回女性部通常総会の次第、役割分担等の提案がなされ、それぞれ提案通り承認されました。

その後、全間連の当面の諸問題の説明があったなかで、強く心に残ったことが次の二項目あります。

①学校での働き方改革に伴う「税の標語」の募集活動について、学校当局の意向等を十分に聴取した上で弾力的な対応を行うことが大切になってくること。

②国の重要な基幹税である消費税が10月から10%に引き上げられることから、消費税の会である間税会の果たすべき役割はこれまで以上に重要になってくること。こうしたことから、単位間税会の会員の増強に注力し、組織を拡大・強化することが、益々大切になってくると思います。

その後の各局間連の活動報告や国税局幹部との意見交換会の中でも、組織強化の取組みについては、活発な意見交換等が行われました。

また、活動報告の中で、杉野監事（関東信越局）から、広島県間連女性部から頂いた「税の紙芝居」は、幼稚園等での租税教室に活用し、内外から大変高い評価を得たと発表されました。

それを受けて、広島局間連・広島県連等の活動を発表する中で、2011年から始めたこの「税の紙芝居」を、他の単位間税会の皆様にも是非とも活用頂きたいことや、ご当地版の「税の紙芝居」を作成して頂き、

幼児期からの租税教育に積極的に取り組んで頂きたいことなど、熱い想いを発表させていただきました。最後に、同会館で懇親会も催され他局間連の方々との情報交換も行うことができ、大変有意義な時を過ごすことができました。



## 局間連青年部

部長 西本慎一

### 全国間税会総連合委員会報告

令和元年6月25日(火)に全国間税会総連合会事務局において青年部役員会が開催され全国より各局間連の青年部代表者が出席いたしました。国税庁消費税室より南淵様、全間連の吉田専務理事にもご臨席いただきました。

まず始めに山本青年部長（南九州所属）より本年9月20日(金)に大分、中津市で開催されます第46回全間連通常総会の第41回青年部総会の議事、当日の役割分担についての説明がありました。

また来年度の全間連総会は仙台局にて令和2年9月10日(木)に開催される予定である旨の報告がありました。

つづいて各局連青年部代表者からの現状報告、今後の青年部のあり方について意見交換いたしました。皆様、会員増強にはいろいろと苦労されている様子ですが、講演会、研修会の開催、ボランティア活動、租税教育、税を考える週間、世界の消費税のクリアファイルの贈呈、配布等のお話があり私にとっても有意義な活発な会議となりました。人数だけですが我が広島局青年部はあと約80名増えれば東京局を抜いて青年部の会員数が全国トップになります。

その後、吉田専務理事より全間連の現状、活動内容、取り組みについてくわしい説明をいただき閉会となりました。

# ファースト・コール・バンク

真っ先にご相談いただける銀行を目指します。

地域の皆さまに愛され、信頼される銀行になるため全役職員が一丸となって努力を続けてまいります。これからも(ひろぎん)をよろしくお願ひ申し上げます。

(ひろぎん)ホームページ <http://www.hirogin.co.jp/>



©HIROSHIMA BANK

(ひろぎん)イメージキャラクター「ひろくん」

広島銀行

タナカの  
〈ふりかけ〉

健康とおいしさを  
追求し続けて118年

創業元年の気持ちに返って更なる追求をいたします

おかげさまで118年



田中食品株式会社 URL <http://www.tanaka-foods.co.jp/>



# 広島国税局長および消費税課職員の紹介

広島国税局では、令和元年7月5日付で局長の異動がありました。



**広島国税局長**  
まきはら こうたろう  
**榎原 耕太郎**

昭和36年10月1日生  
出身：埼玉県

昭和61年3月 東京学芸大学教育学部卒  
昭和61年4月 国税庁入庁(長官官房 人事課)  
平成2年7月 大蔵省 主計局 主計企画官付 調整第一係長  
平成4年7月 国税庁 課税部 所得税課 指導係長  
平成5年7月 一関税務署長  
平成6年7月 沖縄国税事務所 総務課長  
平成8年7月 国税庁 徴収部 徴収課 課長補佐  
平成10年7月 国税庁 長官官房 総務課 課長補佐  
平成12年7月 国税庁 課税部 資料調査課 課長補佐  
平成13年1月 国税庁 課税部 課税総括課 課長補佐  
平成13年6月 国際観光振興機構 パリ観光宣伝事務所 次長

平成16年7月 大阪国税局 課税第二部 次長  
平成18年7月 東京国税局 査察部 次長  
平成19年7月 金沢国税局 調査査察部長  
平成20年7月 名古屋国税局 査察部長  
平成22年7月 大阪国税局 査察部長  
平成23年7月 東京国税局 調査第一部長  
平成24年7月 福岡国税局 総務部長  
平成26年7月 国税庁 長官官房 広報広聴官  
平成27年7月 大阪国税局 総務部長  
平成28年7月 国税庁 課税部 個人課税課長  
平成30年7月 国税庁 課税部 課税総括課長  
令和元年7月 現職

消費税課の7月10日付の定期人事異動は次のとおりです。



**消費税課長**  
ふくば たかし  
**福場 賢**

前任部署：広島国税局総務部  
事務管理課長  
出身：広島県  
趣味：ウォーキング



**消費税課課長補佐**  
すぎた こうじ  
**杉田 幸治**

前任部署：厚狭税務署  
総務課長  
出身：山口県  
趣味：スポーツジム 通い

税 広島国税局 税務署

**消費税の軽減税率制度 説明会** を開催します！

消費税の**軽減税率制度** 説明会

消費税の軽減税率制度 令和元年10月スタート！

軽減税率制度実施に向けた準備はお済みですか？  
各税務署で説明会を開催しています。  
事業者の皆さん、ぜひ、ご参加ください。

■説明会の開催日時・場所については

軽減税率説明会 **検索**

帳簿・請求書・レシート等を税率ごとに区分して記載する必要があります。  
飲食料品の販売がない事業者の方についても、飲食料品等の購入がある場合、対応が必要です！

消費税軽減税率電話相談センター（軽減コールセンター）  
【予約受付】0120-205-553（受付時間 9:00～17:00（土日祝日除く））

レジや受発注・請求書管理システム等の導入や改修等が必要になることがあります。  
軽減税率対策補助金が拡充されました！  
【完了期】令和元年9月30日まで導入・改修、支払済み

軽減税率対策補助金事務局 [URL http://ket-hojo.jp](http://ket-hojo.jp)  
【予約受付】0120-398-111（受付時間 9:00～17:00（土日祝日除く））

●令和元年9月及び10月につきましては、土曜日（9：00～17：00）も受け付けております。

## 本年度単位会・業種別部会の会長交代がありました

# 会長就任にあたって



広島南間税会  
会長 木村和重

本年5月に広島南間税会の会長に就任致しました木村和重でございます。

「間税会は、消費税を中心とした間接税の納税者で組織する団体です。」を皮切りに、間税会が担っている役割と使命について、3点ほど述べられています。

1点目は「会員企業の立場で、税制及び税務執行の改善のための提言と国税当局とのパイプ役となります。」2点目は、「会員企業にとって必要な税務や経営のための情報を提供します。」、そして3点目は、「会員相互の連帯と協調を図り、企業の発展と会員の福利厚生に寄与します。」であります。

今年10月には、消費税率が8%から10%になり、あわせて日本では初めての制度となる軽減税率制度が導入されます。

先ほどの間税会が担う役割と使命を鑑みますと、これら税制変更の情報は、会員企業の皆さまの税務や経営にとって必要なものであり、情報提供すること、また納税者であるわれわれ会員企業が国税当局との橋渡し役となることが、まずは当会の役割ではないかと考えております。

広島南間税会の活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。



府中間税会  
会長 山本富造

今年度 井上博昭前会長より会長職を引き継ぎました山本富造でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

府中間税会は、会員の皆様および税にかかわる団体ならびに府中税務署のご支援ご協力を頂きながら、税の標語の募集、税務研修会等々活発に活動しております。会員拡大として会員が楽しく気楽に参加してもらえる企画をしてみたいと考えております。

よろしくお願ひいたします。



出雲間税会  
会長 内田晃市

令和元年6月より出雲間税会の会長に就任いたしました内田でございます。

さて、平成元年に導入された消費税は、令和元年10月の消費税率10%への引き上げに合わせて実施される軽減税率により、単一税率から複数税率へと消費税制は新たな時代を迎えることになりました。

さらに、今後予定されている適格請求書保存方式の導入により益々複雑化する消費税制が、簡易な税制度として維持されるよう、要望活動を行っていく必要があると考えております。

一方では、税の啓発活動の一環として、次代を担う市内小学6年生全員に「世界の消費税図柄刷り込みクリアファイル」を贈呈し、国の財政と消費税の役割をPRしてまいります。

引き続き、会員の皆様並びに関係団体の皆様には、よろしくお願ひいたします。



隠岐島間税会  
会長 高梨礼三

去る6月17日、隠岐島間税会通常総会におきまして故吉岡克一会長に代わり、私高梨礼三が会長に選出されました。

私は昭和43年春、ふるさと隠岐を後に大阪国税局に入局。以来、法人税関係を中心に36年奉職後、兵庫県において税理士事務所を開き、平成28年秋ふるさとへ移転、現在に至ります。

さて、「間税会」という名称は私自身あまり認識していませんでしたが、皆様からいろいろお話を聞き、税務協力団体のひとつということを知りました。近畿では「法人会」「間税会」「商工会」の税務関係を統合したような協力団体で「納税協会」という組織があります。税務協力団体の活動として会員の皆様のために何ができるか、何をしなければならないか自問自答しながら微力を尽くしたいと思っております。

最後になりましたが、各単位会、連合会の益々のご発展をお祈り申し上げ、私の挨拶といたします。



福山間税会  
会長 佐藤弘規

本年5月に福山間税会会長に就任しました佐藤でございます。

当福山間税会は、会員の皆様及び、福山税務署署長様をはじめ、多くの関係各位のご支援、ご協力のもと、税務研修会の開催や租税教室への講師派遣等、積極的な活動を行っております。

昨年度は、全役員が会員増強運動に努めた結果、275名の会員増とすることができました。

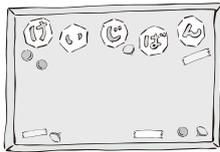
本年は、10月の消費税増税、軽減税率導入など、税にまつわる話題も多く、間税会も積極的に活動できる年であると考えております。

今後も充実した活動を増やし、会員の皆様に満足していただける福山間税会としていきますので、皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



揮発油部会  
会長 佐倉 匡

2019年4月より揮発油部会の会長に就任した佐倉でございます。  
当部会は、石油精製および石油化学に携わる会員で構成された3つの税務懇話会によって成り立っており、現在3拠点（山口、芸防、水島）でそれぞれ活動を実施しております。  
おもな活動内容としては、税務署による講演会、研修会（各社見学会）であり、それらの活動を通じて会員の揮発油税の知識向上ならびに会員間の情報交換の場としての役割を果たせていければと考えています。  
今年度も会員様のご協力をいただき、会の更なる活性化、発展に向け努力する所存でございます。  
今後ともよろしく申し上げます。



## 情報交換のひろば レクリエーション活動



### 【広島北間税会】チャリティーゴルフコンペ開催

平成30年9月26日に参加者38名で千代田OGMゴルフ倶楽部で第4回チャリティーコンペを開催しました。チャリティーと銘打っているのは、中学生の税に関する作文と習字の表彰に係る費用を集める目的でスタートしたためですが、今回は115,000円の寄付が集まり、会運営への貢献も高くなっています。第一回より松本光敏副会長が中心となって頑張られ、今年は40名を超える参加者が予想され、会主催のどんな研修会より参加率の高い集まりになっています。



- ・ITコンサルティング
- ・業務システムの受託開発・保守
- ・ホームページ・Webシステムの開発・運用

有限会社トラステック

〒755-0042 宇部市松島町17-3ハイウッドビル4F

TEL.0836-37-6175

TEL.0836-37-6176

URL <http://tt-inc.co.jp>

E-Mail [joho@tt-inc.co.jp](mailto:joho@tt-inc.co.jp)



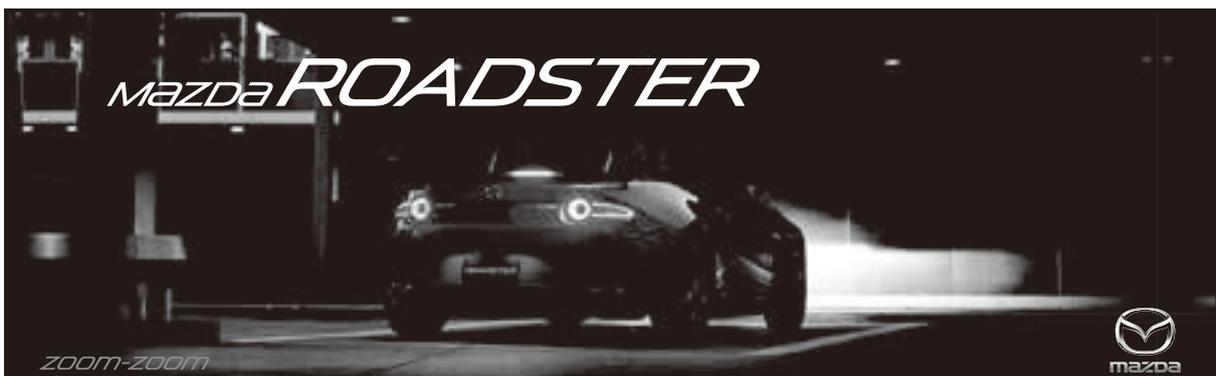
太陽光発電もプロパンダ!!

## 太陽とガスの 新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島ガスプロパングループ

広島ガスプロパン 検索 [www.hiroshima-gasp.co.jp](http://www.hiroshima-gasp.co.jp)



Mazda ROADSTER

ZOOM-ZOOM



# ご当地グルメ

提供 山口県間税会連合会

## 共創プロジェクト「すだいだいビール」

周南料飲組合青年部と大津島コミュニティ推進協議会による「地ビール開発プロジェクトチーム」が周南市の「共創プロジェクト」の支援を受けて作りました。周南市大津島のすだいだいを使用して、柑橘系の香りと苦みがマッチした地ビールです。



# 事務局の紹介

### 福山間税会

福山間税会（会長：佐藤弘規）は昭和63年に設立され、事務局は平成28年4月から福山商工会議所内に設置されています。当会では、消費税に関する正しい知識の普及のために税務研修会の開催や、小学・中学生を対象とした租税教室の講師派遣、こども園での「税の紙芝居」贈呈式の開催、福山税務署主催行事「税金展」への協力などを行っています。また、近年では積極的な会員増強運動に加え、平成30年5月に女性部・青年部を設立するなど、組織の基盤強化に努めています。  
〒720-0067  
広島県福山市西町二丁目10番2号  
福山商工会議所内  
(TEL:084-921-8734 FAX:084-922-100)



### 益田間税会

益田間税会（会長山崎 純）事務局は、平成元年の発足時より株式会社キヌヤが受持ち、2名（社員1名、パート1名）が事務局員として、業務の傍ら会員皆様のお手伝いをさせて頂いております。  
4月1日現在、会員数は326名で、親会、女性部会、青年部会がスクラムを組み、租税教室、消費税紙芝居、税の標語募集や3年毎に管内の中学生全員に『世界の消費税率クリアファイル』を配布。また、他の税務関係団体との共催による小学生の「習字・絵葉書」、中学・高校生の「税に関する作文」の展示を行う等、税金の仕組みや大切さを伝える活動に力を入れています。



これからも、あなたと。

結婚式をはじめ各種宴会、祝賀会、同窓会、講演会など  
各種の集いに。  
ご婚礼はお二人の個性や予算に合わせたアレンジで  
ご提案させていただきます。

シーモールパレス



下関商業開発株式会社  
〒750-0025 下関市竹崎町四丁目4番8号  
tel.083-231-7000 fax.083-222-8826

Sign & Gift 消防/交通標識・看板・旗/のぼり・インクジェット印刷  
バッジ・ネームプレート・カップ・トロフィー・記念品

## 岡寺産業株式会社

〒745-0062 山口県周南市月丘町3-6

TEL (0834)31-4321  
FAX (0834)31-4323